

平成 29 年度 学年 [ 2 年 ] 教科 [ 保健体育 ]

教科・分野	週時間数	コース	クラス	担当者
保 健	1	文理コース・生命科学コース	A B C D E	藤原 弘暁
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康的な生活習慣についての基礎的な知識を身につける</li> <li>・健康に望ましい環境をつくるための知識と能力を身につける</li> <li>・社会の一員として健康の問題を考える</li> <li>・生涯を通じた健康づくりについて、基礎となる態度や考え方を身につける</li> </ul>			
大切に育てたいもの	関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解	表現
	社会の一員として、健康や環境の問題に関心を持つとともに、高校生という立場から問題の解決(改善)方法を見つけようとする力	健康や環境に関する問題点を整理し、解決するために必要な行動や役割を判断することができる力	生涯を通じて健康な生活を送るための基礎的な知識や、環境問題とその解決(改善)方法について理解する力	健康や環境についての情報を様々な手段で収集し、論理的かつ分かりやすく表現したり発表(紹介)したりする力

学期	考査	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期	期末	生涯を通じる健康 <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期と健康</li> <li>・加齢と健康</li> <li>・保健サービスとその活用</li> <li>・医療サービスとその活用</li> <li>・健康で安全な社会づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年時の復習として、思春期における健康や性の知識などを深めていけるようにする</li> <li>・将来の健康を保持増進するための知識を身につけ、実践することができるようにする</li> <li>・保健・医療活動の実態を学び、生涯の健康の課題に応じて、適切に活用できるようにする</li> </ul>
二学期	期末	社会生活と健康 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大気汚染と健康</li> <li>・水質汚濁・土壌汚染と健康</li> <li>・環境汚染を防ぐ取り組み</li> <li>・ごみの処理と上下水道の整備</li> <li>・食品の安全を守る活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境の破壊からおこる様々な健康問題を知り、その社会的な対策や取り組みについて学ぶことができるようにする</li> <li>・環境問題とそれらに対する活動について学び、環境保全への意識や理解を深めていくことができるようにする</li> </ul>
三学期	期末	社会生活と健康 <ul style="list-style-type: none"> <li>・働くことと健康</li> <li>・働く人の健康づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来たずさわる労働について学び、健康を実現するための環境づくりを進めようとする意識が持てるようにする</li> <li>・労働災害や職業病の実態について学び、予防対策や労働衛生行政について知る機会をもつことができるようにする</li> </ul>
評価の方法		授業態度・学習意欲・定期考査・課題提出	
学習活動の特徴		講義形式	
授業の形態		クラス授業	
使用教科書		現代高等保健体育 大修館書店	
使用副教材		なし	
用意するもの		教科書・ノート	
備考			